

平成23年度第1回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

日時 平成24年2月29日（水）10：03～11：05

場所 幕別町保健福祉センター 多目的ホール

副会長

委員の皆様には、お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。会長が体調を崩されていることから、本日、欠席されていますので、代わって副会長である私が会議を進行させていただきます。ただ今から、第1回地域協議会を開会します。

本日の会議に、久保、荒木委員から、欠席の連絡がありますので、報告いたします

それでは、協議事項(1)の「次世代育成支援行動計画（後期計画）の進捗状況について」審議をいたします。事務局から説明をお願いします。

事務局

本計画につきましては、次世代育成支援対策推進法第8条で、「市町村は、毎年少なくとも一回、市町村行動計画に基づく措置の実施の状況を公表しなければならない。」また、「市町村は、定期的に、市町村行動計画に基づく措置の実施の状況に関する評価を行い、市町村行動計画に検討を加え、必要があると認めるときは、これを変更すること、その他の必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」と規定されています。これに基づき、後期計画の素案について検討をしていただいた本協議会において、計画の進捗状況と評価を明らかにし、その内容について、ご審議いただくものです。

なお、広報3月号には、国に対して目標事業量の数値報告を行う12事業についての進捗状況を掲載しますので、ご承知おきください。

それでは、事前にお送りしています「次世代育成支援後期計画評価シート」により説明を致します。

ご覧のとおり、シートには、本計画にある65の項目について、各担当課において、進捗状況及び達成状況を確認し、現時点での評価を記入しています。

このうち平成23年度から拡大した事業など主だった事業について説明を致します。

はじめに30番の「乳幼児医療費助成事業」についてであります。

本事業につきましては、これまで、子育て環境を支援するため、未就学児の医療費の無料化とともに、小学生の入院や指定訪問看護に係る医療費の助成を行ってまいりましたが、平成23年10月から事業を拡大し、小学校卒業までの入院や通院に係る医療費も実質無料化しました。これに伴い、本計画にある事業名を「乳幼児医療費助成事業」から「こども医療費助成事業」に変更したいと思います。

次に37番の「就学援助事業」についてです。

本事業は、経済的理由によって就学が困難な児童及び生徒の保護者に、学用品費などの全額または一部を援助することにより、就学奨励を行う事業です。これまで援助を行っていた費目は、学用品費、体育実技用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費でしたが、平成23年度からは、PTA会費及び生徒会費、クラブ活動費の費目を追加し援助しています。

続いて今後、新たな取り組みを予定している事業について説明いたします。大変恐縮ですが、一番最初のページにお戻りください。

1番「子育て支援センター事業」です。本事業では、平成25年度に札内地区にサテライト型の子育て支援施設の建設を予定しています。

5番「放課後児童健全育成事業」です。本事業では、平成25年度に、老朽化が進む「あすなろ学童保育所」の改築を予定しています。また、保育時間の拡大を希望する声もあることから、平成24年度からの拡大実施を予定しています。

7 番「保育環境整備事業」です。本事業では、平成26年度を目途に、札内南保育所の民営化による建て替えを計画し、事務作業を進めています。

26番「歯科保健事業」です。本事業では、平成24年度から、町内5カ所の認可保育所及び町立わかば幼稚園、忠類保育所の7カ所でフッ化物洗口事業の実施を予定しています。

副会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、後期計画の進捗状況につきまして、質問やご意見がございましたら、発言をお願いします。

高橋委員

説明にあった今後計画されている事業は、評価シートにある達成状況に反映されないのでしょうか。

事務局

達成状況は、平成23年11月末現在の実施状況に基づき、「拡大」、「継続」等の評価を行っています。

千葉委員

就学援助費は、全て保護者に支給されるのでしょうか。学校等に支給となる費目はないのででしょうか。

事務局

給食費は、保護者の委任により、学校経由で給食センターに支払われます。

齊藤(博)委員

P T A 会費は、教育委員会が毎年、各学校が保護者から納入していただく金額を調査し、その金額に基づき、支給限度額の範囲内で保護者に支給されます。

高橋委員

私立幼稚園に対する入園料、保育料の補助は、保護者負担の軽減と公私の格差是正を図ることが目的とされていますが、保護者が自らの意思で、保育料等の高額な幼稚園を選択しても、この補助は受けられるのでしょうか。

事務局

全ての保護者が支給対象となります。

高橋委員

家庭教育学級への援助が、平成22年度をもって発展的に解消され、23年度以降は、町P連への補助金を増額した中で、家庭教育に関する事業を継続して展開することとされていますが、P連が主体となって、家庭教育学級の事業を展開するのは難しいのではないかと思います。

副会長

それでは、次世代育成支援後期行動計画については、30 番の事業名を「乳幼児医療助成事業」から「こども医療費助成事業」に変更することよろしいですか。

【全委員：YES】

副会長

それでは、協議事項(2)の「子育て支援等に係わる町の施策について」事務局から説明をお願いします。

事務局

本町が今後予定している事業につきましてご説明いたします。

「(仮称)道営あおば団地整備計画」につきましては、公営住宅の道営あかしや7・8号棟の町への移管に伴い、北海道が、白人小学校北側に、1棟20戸の子育て支援住宅の建設を予定しています。道が、この住宅に子育て支援施設の設置を求めていることから、平成25年度に、子育て支援センターのサテライト型及び老朽化した「あすなる学童」の

機能を併設した施設の設置を計画しています。

「放課後児童健全育成事業」につきましては、学童保育所の保育時間の拡大を希望する声があることから、平成24年度からの拡大実施を予定しています。

「札内南保育所民営化」につきましては、平成26年度を目途に、札内南保育所の民営化による建て替えを計画しています。

「あすなろ学童保育所改築」につきましては、平成25年度に、老朽化が進む、あすなろ学童保育所の改築を予定しています。

「フッ化物洗口」につきましては、平成24年度から、町内5カ所の認可保育所（中央、北、南、さかえ、青葉）及び忠類保育所、町立わかば幼稚園の計7カ所で、フッ化物洗口事業の実施を予定しています。

「発達支援センター」につきましては、平成24年度に、障害児及び発達に支援の必要な児童に対し、専門的な相談、指導、療育等を行い、その心身の発達を総合的に支援する幕別町発達支援センターの設置を予定しています。

この他に、「子育て生活支援事業」につきましては、平成24年4月から、おむつの無料収集が始まることに伴い、平成24年3月をもって、2歳未満の子どものいる家庭に対しごみ袋の購入費用を助成する、子育て生活支援事業を終了いたします。

「子どもの権利に関するパンフレット」につきましては、平成22年7月1日に施行した「幕別町子どもの権利に関する条例」の内容を紹介し、子どもたち自身に権利や夢について考えてもらうため、小学校5・6年生及び中学校3年生にパンフレットを配布いたします。

副会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、ご質問やご意見がありましたら、発言をお願いします。

斉藤(剛)委員

子育て生活支援事業を終了するのは、町の財政的なことのためでしょうか。

事務局

4月1日からおむつの無料収集を実施する（音更町：H16～、芽室町：H22～、帯広市：H23～）こととなったこと。また、おむつは2歳未満の児童ばかりではなく、2歳以上の児童や高齢者等も使用していることから、事業が現状に馴染まないこともあり、終了することとなりました。

千葉委員

学童保育所の時間拡大は、どのように実施されるのでしょうか。

事務局

現在、登校日は12時30分から17時まで開所、また希望により最大18時まで延長をできることとしています。これを保育所の開所時間に合わせて、18時30分までとします。

また、学校の長期休業中等は、8時30分からの開所時間を8時からの開所とします。

筒淵委員

子どもの権利に関するパンフレットは、渡しっぱなしになってしまう可能性があるのでは。子ども会の会合で保護者に聞いても、半数以上が子どもの権利に関する条例を知らない。多くの人がこのパンフレットを利用する工夫が必要では。

事務局

現状では、パンフレットを“配布する”までが、行政としてできる限界であると思います。しかしながら、子どもの権利に関してイベントを実施するのは、先進地である札幌市が実施したイベントへの市民の参加状況をみても疑問です。

子どもの権利を理解してもらうのは、すぐに成果があがるものではないと思っています。

パンフレットについては、当面３年間は継続しますが、その後の配布については、内容の更新も考慮しながら検討していきたいと思います。

高橋委員

子どもの権利が一人でも多くに理解されるよう、啓蒙・普及に努めていただきたい。

千葉委員

発達支援センターの概要を聞かせていただきたい。

事務局

発達支援センターは、幼児ことばの教室の機能向上を図ることを目的としています。

相談員及び臨床心理士を配置し、例えば臨床心理士が保育所に出向き、保育所（集団）における日常生活の様子をみた上で指導を行うなど、きめ細かな対応を目指しています。

副会長

３番、「その他」ですが、みなさん何かございますか。

【なし】

副会長

それでは、以上で会議を終了します。本日はご苦労さまでした。